MODELLISTA

MSD29−42001/2
ミラーカバー

取付・取扱要領書

この度はモデリスタミラーカバーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書は本製品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。

★本商品は登録後架装を前提としています。

■ 品番・適合車種

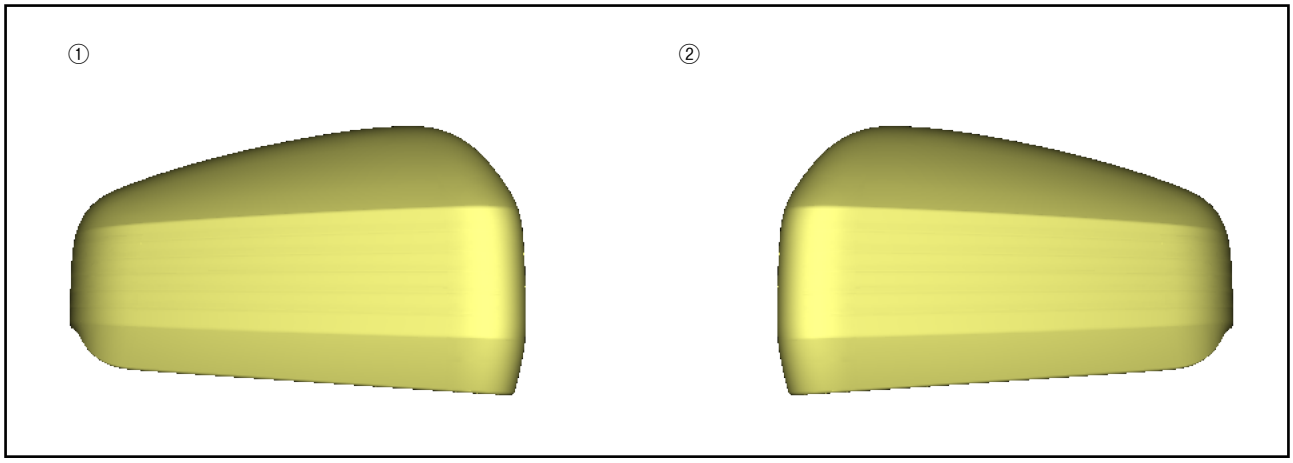
品 番	塗装色	適合車種	備 考
MSD29-42001-A1	プラチナホワイトパールマイカ〈089〉	RAV4	
MSD29-42001-C0	アティチュードブラックマイカ〈218〉		
MSD29-42002-NP	未塗装品		

・最新の適合情報はモデリスタカタログサイトをご覧ください。https://www.modellista.co.jp/

■ 構成部品

No.	部 品 名	数量	備 考
①	ミラーカバーRH	1	
②	ミラーカバーLH	1	

■ 構成部品図



取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。

⚠ 警告	記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあることを記載しています。
⚠ 注意	注意事項を守らないと傷害を生ずるおそれがあることを記載しています。
注意	注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があることを記載しています。
アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⃠ やってはいけないこと　❗ 必ず行っていただくこと

⚠ 警告

⃠ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。

❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守り作業を行ってください。

❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

注意

❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。

❗ 本商品の取り付けは、傷付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行い、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時の傷付きや破損に十分に注意してください。

取り付けが終わったら

❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉がないことを確認してください。

❗ 作業にバッテリーのマイナス端子をはずした場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 …… 1～2
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ） …… 3
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取り付け構成図 …… 4
4. 未塗装品の取り扱いについて …… 5
5. 取付準備・取付要領 …… 6～9
6. 取り付け完了後の点検・注意事項 …… 9

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

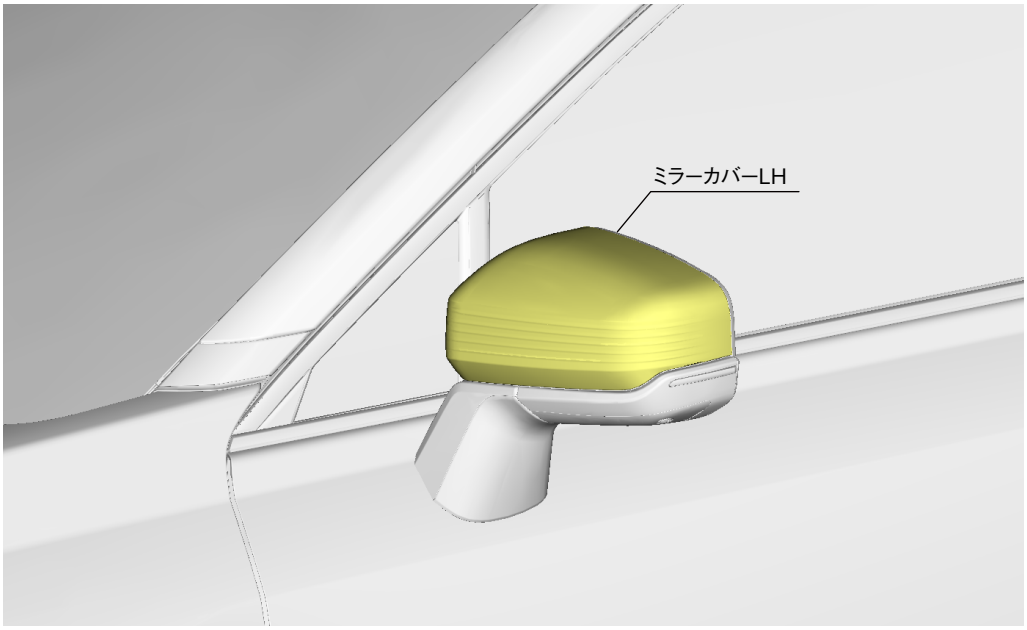
・一般工具
・保護テープ・メジャー（布）・布手袋（きれいな布）・ドライヤー

■ 保証について

本商品は、1 年・20,000 ㎞の保証を実施致します。
(1 年または 20,000 ㎞走行時点のいずれか早い方まで)
※保証の詳細はモデリスタパーツカタログサイト＜ https://www.modellista.co.jp/ ＞
「保証について」をご覧ください。

■ 取り付け構成図

※LH図示



塗装済み品の取り付けは、6 ページ【取付準備、取付要領】に進み作業を行ってください。

■ 未塗装品の取り扱いについて

下記は未塗装品（MSD29-42002-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

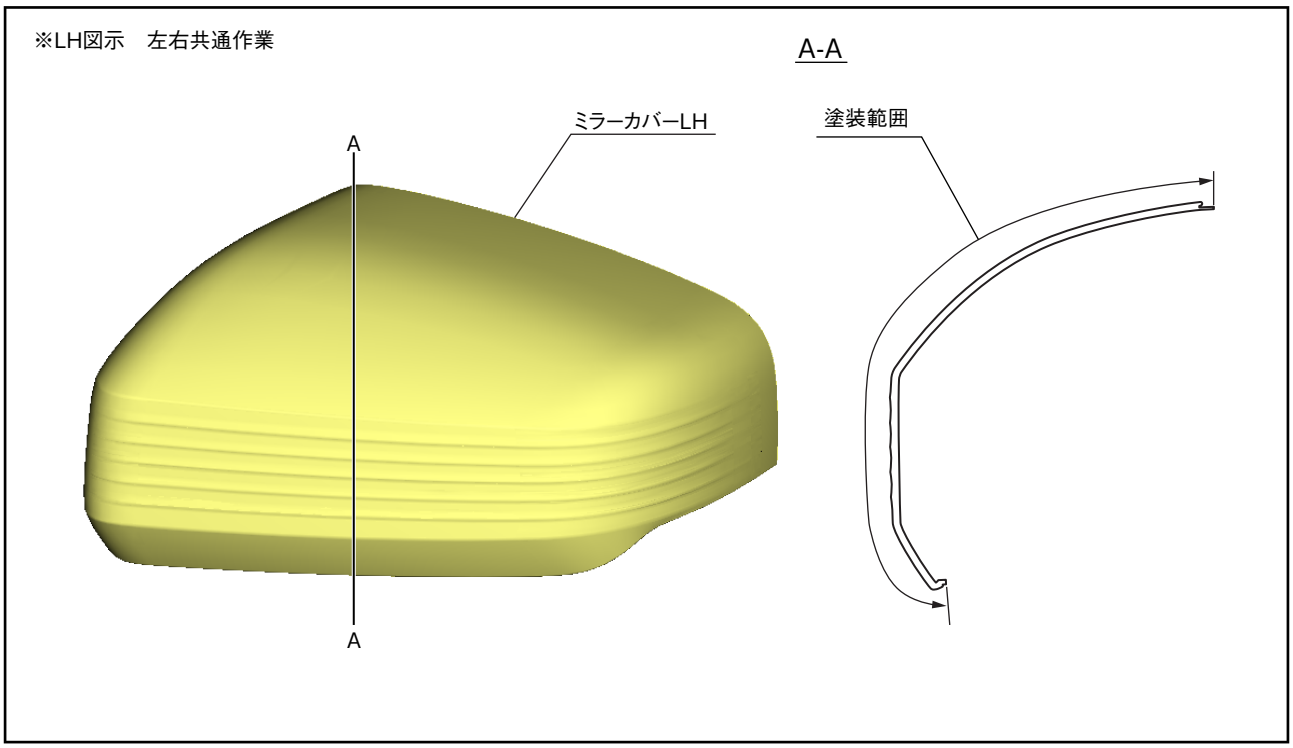
注 意

本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として、足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。

※本取付・取扱要領書は、主に LH 側を示しており、RH 側も同様に行ってください。

□ ミラーカバーの塗装

1. 図のようにミラーカバーを車両色で塗装する。



注 意

乾燥温度を 60℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。上塗り用の塗装は、ウレタン系をご使用ください。

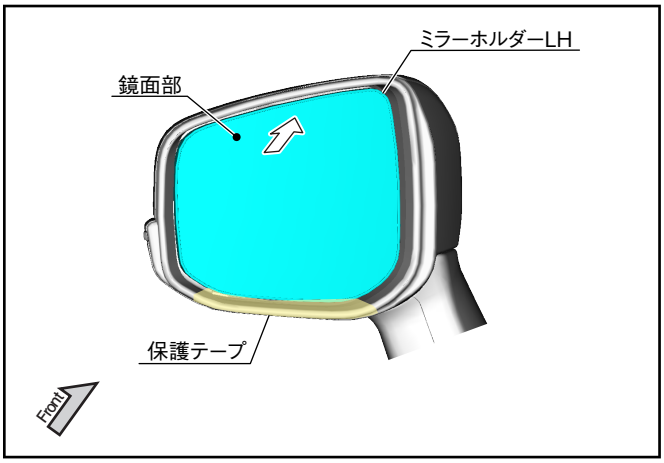
■ 取付準備・取付要領

・以下の作業は LH 側を示します。RH 側も同様に作業してください。
・作業開始前にバッテリーのマイナス（−）端子をはずしてください。

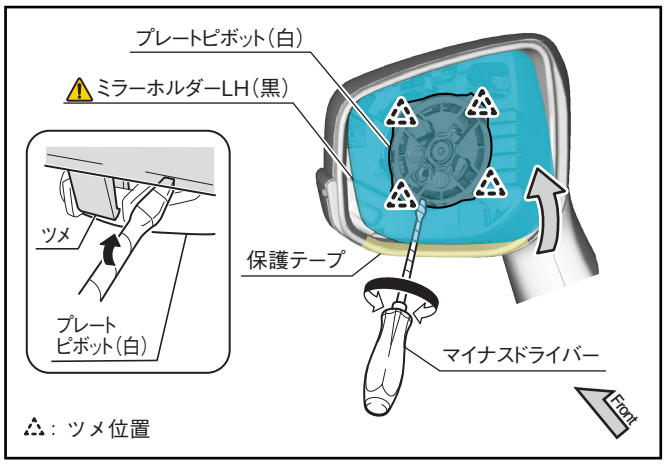
□ ミラーホルダー LH の取りはずし

注 意

・鏡面部に指紋や汚れを付けないよう布手袋をするか、きれいな布を当てて鏡面部を押してください。
・ミラーホルダーを無理に引っ張ってツメを破損させたり、意匠面に傷を付けないよう慎重に作業してください。



1. ドアミラーボデーの下側に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. 鏡面上部を押して、鏡面部を上向きに傾ける。

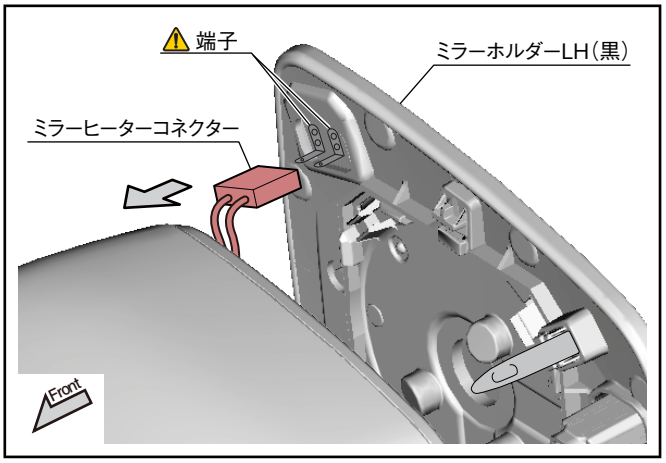


3. 図に従い、保護テープを巻いたマイナスドライバーをミラーホルダー LH（黒）とプレートピボット（白）の間に挿入し、ツメ（1 箇所）の嵌合をはずす。

注 意

嵌合をはずさずに無理にミラーホルダーを引くと、アクチュエーター機構部がはずれたり、鏡面部が割れるおそれがありますので、ミラーホルダー外周部に力をかけてはずさないでください。

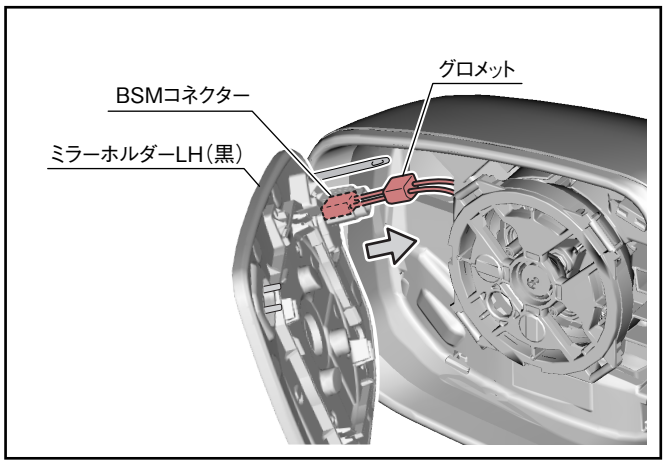
4. 嵌合をはずし隙間ができたミラーホルダー LH（黒）とプレートピボット（白）の間に保護テープを巻いたマイナスドライバーを挿入し、残りのツメ（3 箇所）の嵌合をはずす。



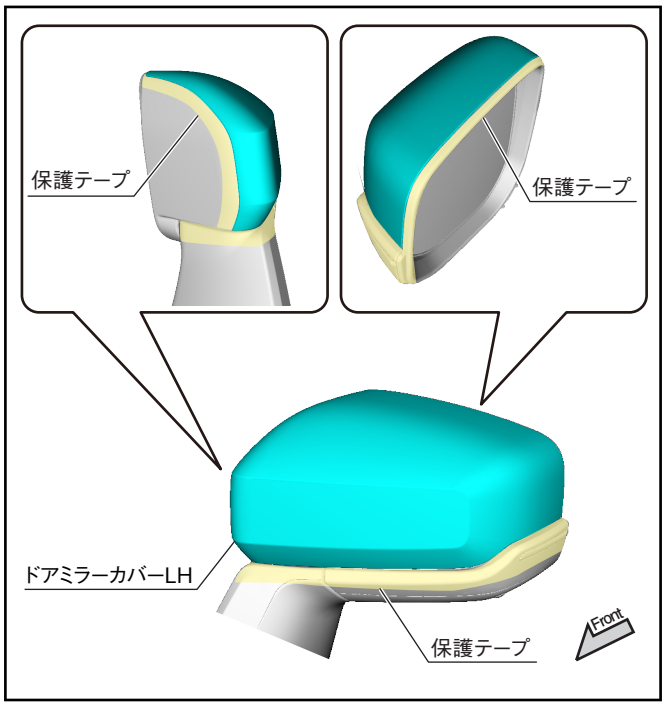
5. ミラーホルダー LH（黒）背面からミラーヒーターコネクターの接続をはずす。

注 意

ミラーホルダー側の端子やヒーター回路を破損しないよう慎重に作業を行ってください。

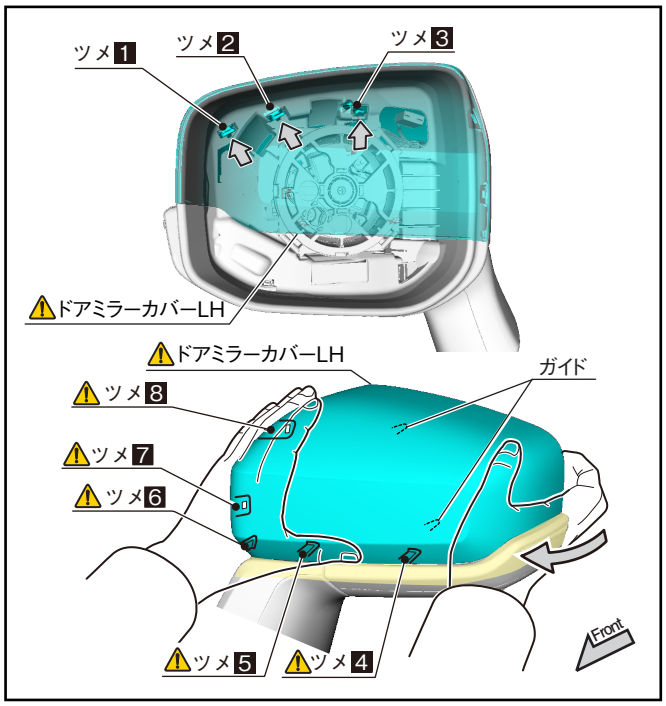


6. グロメット及びBSMコネクターの接続をはずし、ミラーホルダーLH（黒）を取りはずす。



□ ドアミラーカバーLHの取りはずし

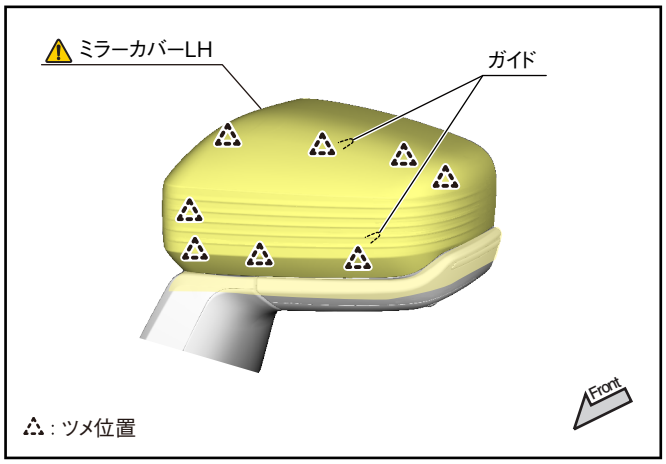
1. ドアミラーカバーLH及びドアミラーASSY LHの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。



2. 図に従い、保護テープを巻いたマイナスドライバーでドアミラーカバーLHのツメ1〜3を左図の矢印の方向に押しながら嵌合をはずす。
3. ドアミラーカバーLHの先端部を矢印方向へめくるように引いて、残りのツメ（5箇所）4〜8の嵌合をはずし、ドアミラーカバーLHを取りはずす。

注 意

- ドアミラーカバーLHのツメ4〜8の嵌合が固い場合はツメの破損防止の為、左図のツメ位置をドライヤーで人肌程度（約40℃）に温めて取りはずしてください。
- 加温し過ぎると変形・変色の原因となる為、ドアミラーカバーを温める際は、加温のし過ぎやドライヤーを近づけ過ぎないように注意してください。

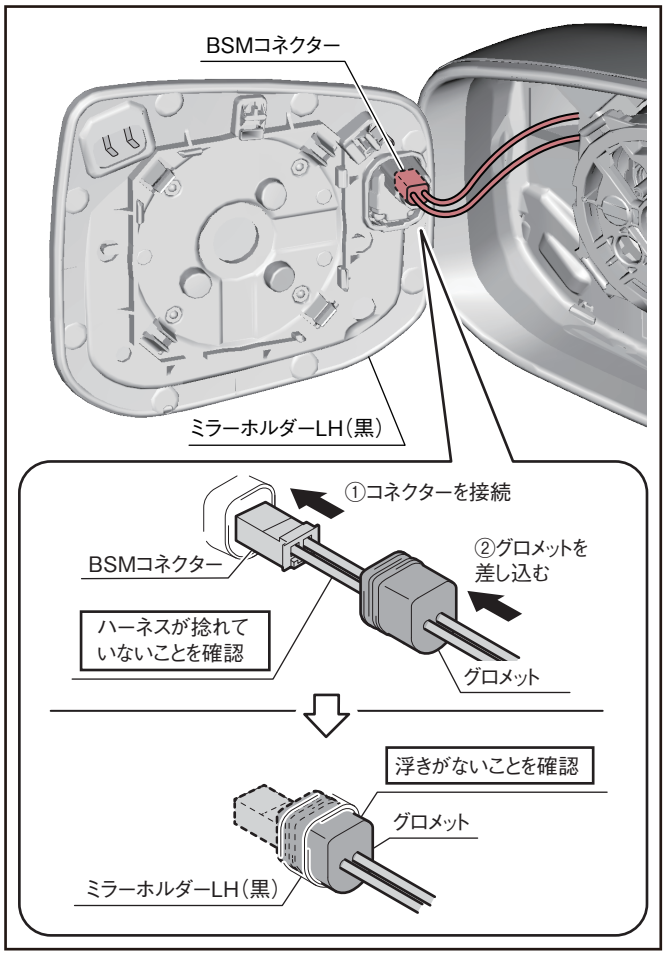


□ ミラーカバー LH の取り付け

1. ミラーカバー LH を正しい取付位置に仮合わせする。
2. ツメ（8 箇所）を嵌合し、ミラーカバー LH を取り付ける。

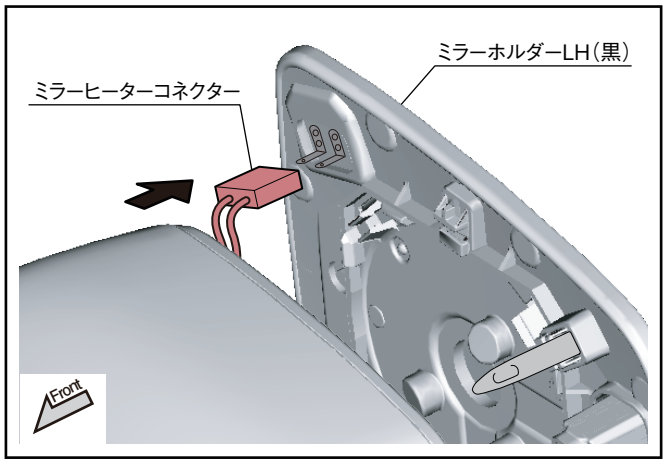
注 意

脱落の恐れがある為、ミラーカバー LH のツメ（8 箇所）が確実に嵌合し、周囲に隙間や段差が無いことを確認してください。



□ ミラーホルダー LH の取り付け

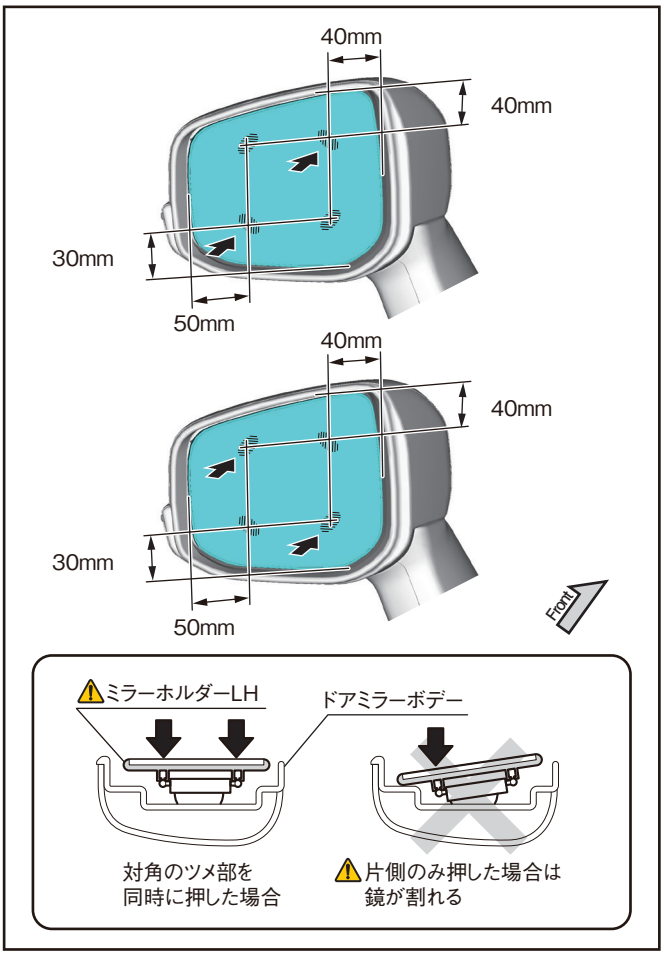
1. ミラーホルダー LH（黒）に BSM コネクター及びグロメットを接続する。



2. ミラーホルダー LH（黒）にミラーヒーターコネクターを接続する。

アドバイス

ミラーヒーターコネクターは、どちらの向きで接続しても問題ありません。



3. プレートピボット（白）をドアミラーボデー開口部と平行にする。
4. ミラーホルダー LH（黒）裏のツメとプレートピボットの嵌合位置（4 箇所）を合わせる。
5. ミラーホルダー LH（黒）裏のツメ（2 箇所）に相当する位置（図示斜線部）を同時にパチンと音がするまで押す。

注 意

- ミラーホルダーが動かないように、必ず対角線上の2箇所を同時に押してください。
- ミラーホルダーを嵌合させる場合は、必ず指示位置を押してください。
  プレートピボットを傾けた状態で押したり、ミラーホルダー裏のツメ位置から離れた部分を押すと、鏡面部が割れる場合があります。
- ツメの嵌合が固い場合は、ツメ部を人肌程度（約40℃）にドライヤーで温めて作業を行ってください。（ツメの嵌合が固いまま押すとツメが破損し、正規に取り付かなくなるおそれがあります。）

6. ミラーホルダー LH（黒）裏の残りのツメ（2 箇所）に相当する位置（図示斜線部）を同時に押してツメを確実に嵌合させる。

■ 取り付け完了後の点検・注意事項

1. 製品全周にわたり、浮き・剥がれ等、ないことを確認する。
2. 車両及びドアミラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
4. 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
モデリスタ商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-1000
https://www.modellista.co.jp/

MODELLISTA